

# 北海道観光入込客数調査報告書

## 令和6（2024）年度

令和7（2025）年9月

経済部観光局観光振興課

# 北海道観光入込客数調査の内容と留意事項

## 1 北海道観光入込客数調査について

本調査は、観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」に準じて平成22年度に道が改正した「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、観光入込客数などを推計したものです。

## 2 調査内容

### (1) 観光入込客数（実人数）

市町村が行う観光地点等入込客数調査、道が行う観光地点パラメータ調査及び観光庁が提供する宿泊観光入込客数などのデータなどにより推計した北海道における観光入込客の実人数

実人数：1人の観光客が1回の旅行で、5市町村を訪問している場合でも、1人と数えます。

訪日外国人来道者数（実人数）については、日本政府観光局（JNTO）の訪日外客数や訪日外客訪問地調査などにより推計した北海道を訪れた外国人の実人数

### (2) 観光入込客数（延べ人数）

各市町村の観光入込客数を集計した観光入込客数の延べ人数

延べ人数：市町村の実人数の単純合計  
1人の観光客が1回の旅行で、5市町村を訪問している場合は、5人と数えます。

### (3) 観光消費額単価

全道16カ所の観光地点における聞き取り調査をもとに、道内客、道外客、外国人について、「観光」、「ビジネス兼観光」別に算出した観光消費額単価

## 3 利用上の留意事項

各数字は、四捨五入のため合計が合致しない場合があります。

# I 観光入込客数（実人数）

## 1. 概況

令和6（2024）年度の観光入込客数は全体で4,964万人（前年比+3.9%、H30年度比▲10.1%）となりました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行した令和5年度が前年度比で13%の伸びだったのに対し、令和6年度の伸びは緩やかでした。

外国人客は大きく伸長し（前年比49万人増、+20.7%）、過去最高であった平成30年度に次いで、過去2番目の水準となりました。

## 2. 道内容・道外客

道内容は、日帰り客が増加したものの、宿泊客が減少し、4,154万人（前年度比116万人増、+2.9%、H30年度比477万人減、▲9.7%）、道外客は527万人（前年度比22万人増、+4.4%、H30年度比80万人減、▲13.1%）となりました。

## 3. 日帰り客・宿泊客別

日帰り客は3,375万人（前年度比149万人増、+4.6%、H30年度比273万人減、▲7.5%）、宿泊客は1,589万人（前年度比38万人増、+2.5%、H30年度比283万人減、▲10.1%）となりました。

## 4. 四半期別

四半期別にみると、第1四半期が1,278万人（前年度比113万人減、▲8.1%、H30年度比273万人減、▲17.6%）、第2四半期が1,823万人（前年度比16万人増、+0.9%、H30年度比193万人減、▲9.6%）、第3四半期が809万人（前年度比70万人減、▲8.0%、H30年度比89万人減、▲9.9%）、第4四半期が1,054万人（前年度比356万人増、+51.0%、H30年度比1万人減、▲0.1%）となりました。

<令和6年度（2024年度）観光入込客数（実人数）>

区分		日帰り客	宿泊客	計	構成比	前年度比	H30年度比
第1四半期 (4~6月)	道内客	908万人	182万人	1,090万人	85.3%	▲10.5%	▲19.0%
	道外客	2万人	137万人	139万人	10.9%	+5.3%	▲3.5%
	外国人	-	49万人	49万人	3.8%	+19.7%	▲21.0%
	合計	910万人	368万人	1,278万人	100.0%	▲8.1%	▲17.6%
第2四半期 (7~9月)	道内客	1,276万人	285万人	1,561万人	85.6%	+1.2%	▲10.6%
	道外客	7万人	194万人	201万人	11.0%	▲3.8%	+3.1%
	外国人	-	61万人	61万人	3.3%	+10.7%	▲17.6%
	合計	1,283万人	540万人	1,823万人	100.0%	+0.9%	▲9.6%
第3四半期 (10~12月)	道内客	484万人	168万人	652万人	80.6%	▲10.4%	▲6.3%
	道外客	2万人	94万人	96万人	11.9%	▲4.0%	▲28.9%
	外国人	-	61万人	61万人	7.5%	+19.6%	▲9.0%
	合計	486万人	323万人	809万人	100.0%	▲8.0%	▲9.9%
第4四半期 (1~3月)	道内客	696万人	155万人	851万人	80.7%	+55.0%	+4.7%
	道外客	0万人	91万人	91万人	8.7%	+42.5%	▲31.4%
	外国人	-	112万人	112万人	10.6%	+31.8%	+2.8%
	合計	696万人	358万人	1,054万人	100.0%	+51.0%	▲0.1%
年度計	道内客	3,364万人	790万人	4,154万人	83.7%	+2.9%	▲9.7%
	道外客	11万人	516万人	527万人	10.6%	+4.4%	▲13.1%
	外国人	-	283万人	283万人	5.7%	+20.7%	▲9.2%
	合計	3,375万人	1,589万人	4,964万人	100.0%	+3.9%	▲10.1%

## 5. 訪日外国人来道者数

### (1) 概況

訪日外国人来道者については、円安の影響や昨今の北海道への高い関心などにより、韓国、中国が大きく伸び、令和6（2024）年度は約283万人（前年比49万人増、+20.7%）、過去最高であった平成30年度に次いで、過去2番目の水準となりました。

### (2) 国・地域別

本道観光の主要市場であるアジア地域からの来道者は240万2,500人となり、全体の85%を占めています。

国・地域別で見ると、韓国が84万人と最も多く、次いで、台湾が60万人、中国が46万人、香港が18万人、アメリカが14万人、タイが12万人、となり、中国は、前年度比+75.9%と大きく伸びましたが、平成30年度比では▲35.1%に留まり、回復の途上となっています。

#### <令和6（2024）年度外国人来道者数>

国・地域	令和6年度				
	来道者数[人]	構成比	前年度比	H30年度比	
アジア	韓国	839,500	29.7%	+27.4%	+14.8%
	台湾	604,800	21.4%	+12.7%	+1.8%
	中国	460,300	16.3%	+75.9%	▲35.1%
	香港	175,500	6.2%	▲8.6%	▲14.4%
	タイ	121,500	4.3%	▲10.7%	▲48.3%
	マレーシア	66,500	2.4%	▲18.1%	▲48.4%
	シンガポール	57,800	2.0%	▲17.5%	▲31.0%
	フィリピン	32,600	1.2%	+46.8%	+19.4%
	その他アジア	44,000	1.6%	+30.2%	▲2.7%
	2,402,500	85.0%	+20.6%	▲12.9%	
アメリカ	136,800	4.8%	+59.3%	+32.3%	
オーストラリア	92,300	3.3%	+19.3%	+34.9%	
カナダ	38,400	1.4%	+85.5%	+85.5%	
イギリス	27,100	1.0%	+69.4%	▲10.3%	
その他	129,900	4.6%	▲12.8%	▲2.0%	
合計	2,827,000	100.0%	+20.7%	▲9.2%	

## Ⅱ 観光入込客数（延べ人数）

### 1 総数

市町村における観光入込客数を合計した総数(延べ人数)は、1億5,321万人で、前年度に比べて4.8%増加し、コロナ前の平成30年度に比べて5.0%増加となりました。

また、宿泊客延べ数の合計は、4,045万人泊で、前年度に比べて9.4%増加し、平成30年度と比べると7.0%増加し、過去最高となりました。

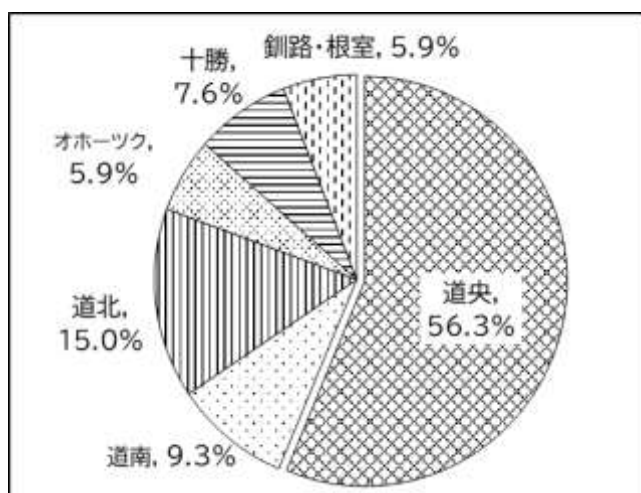
### 2 圏域別

圏域別の観光入込客数(延べ人数)及び宿泊客延べ数を見ると、円安による外国人の増加などにより、令和6年度は全ての圏域で前年度に比べ増加しています。

#### <圏域別観光入込客数（延べ人数）>

圏域	観光入込客数	構成比	前年度比	対前年増減数	H30年度比	対H30年度増減数
道央	8,624万人	56.3%	+4.8%	+392万人	+6.7%	+541万人
道南	1,421万人	9.3%	+9.6%	+124万人	+7.7%	+101万人
道北	2,304万人	15.0%	+4.6%	+101万人	+0.8%	+18万人
オホーツク	904万人	5.9%	+3.8%	+33万人	+2.1%	+19万人
十勝	1,159万人	7.6%	+1.3%	+15万人	+12.3%	+127万人
釧路・根室	909万人	5.9%	+4.2%	+37万人	▲7.4%	▲73万人
合計	15,321万人	100.0%	+4.8%	+702万人	+5.0%	+733万人

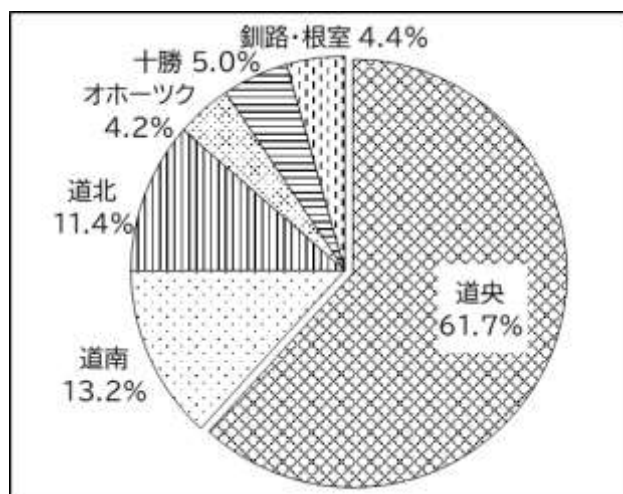
※各数値は、千人単位で四捨五入しているため合計が合致しない場合があります。



<圏域別宿泊客延べ数>

圏域	宿泊客延べ数	構成比	前年度比	対前年増減数	H30年度比	対H30年度増減数
道央	2,497万人泊	61.7%	+9.6%	+218万人泊	+13.7%	+301万人泊
道南	534万人泊	13.2%	+18.4%	+83万人泊	+6.5%	+33万人泊
道北	461万人泊	11.4%	+4.8%	+21万人泊	▲3.9%	▲19万人泊
オホーツク	169万人泊	4.2%	+4.1%	+7万人泊	▲6.6%	▲12万人泊
十勝	204万人泊	5.0%	+6.8%	+13万人泊	▲6.5%	▲14万人泊
釧路・根室	180万人泊	4.4%	+3.0%	+5万人泊	▲12.2%	▲25万人泊
全道	4,045万人泊	100.0%	+9.4%	+347万人泊	+7.0%	+264万人泊

※各数値は、千人単位で四捨五入しているため合計が合致しない場合があります。



各圏域の観光入込客数の特徴は次のとおりです。

道央圏	Fビレッジの入込が好調であったことや、クルーズ船の寄港の増加、日高山脈襟裳十勝国立公園指定などにより、圏域では前年度比4.8%増となりました。
道南圏	函館を舞台としたアニメ映画の公開やクルーズ船の寄港の増加、大規模イベントの開催、円安の影響による日本人の国内旅行シフトとインバウンドの増加などにより、圏域では前年度比9.6%増となりました。
道北圏	イベントが好天に恵まれたことやSNS等による観光地の認知度向上、海外からの直行便の増便・復便や円安の影響による外国人客の増加などにより、圏域別では前年度比4.6%増となりました。
オホーツク圏	観光イベントが天候に恵まれたことや、円安の影響によるインバウンドの増加、スポーツ大会などの参加者の増加などにより、圏域では前年度比3.8%増となりました。
十勝圏	円安による訪日旅行の需要の高まりや国際チャーター便によるインバウンドの増加に加え、来道者の増加が一部の観光施設で見られたことなどにより、圏域では前年比1.3%増となりました。
釧路・根室圏	クルーズ船の寄港回数や大型旅客船の増加、道東道の開通による利便性の向上、旧正月に台湾や中国からの旅行客が増加したことなどにより、圏域では前年度比4.2%増となりました。

### 3 市町村別

観光入込客数を市町村別で見ると、札幌市が1,526万人（前年度比+4.9%、H30年度比▲3.7%）で最も多く、次いで、小樽市807万人（前年度比+6.0%、H30年度比+3.3%）、函館市602万人（前年度比+13.9%、H30年度比+14.5%）、以下、北広島市、旭川市、喜茂別町の順となっています。

一方、宿泊客延べ数で見ると、札幌市が1,721万人泊（前年度比+12.6%、H30年度比+25.3%）で最も多く、次いで、函館市473万人泊（前年度比+20.3%、H30年度比+7.2%）、釧路市132万人泊（前年度比+4.8%、H30年度比▲14.0%）、以下、小樽市、帯広市、登別市の順となっています。

#### ＜観光入込客数（延べ人数）の多い市町村＞

順位	市町村名	入込客数	前年度比	H30年度比
1	札幌市	1525.7万人	+4.9%	▲3.7%
2	小樽市	806.9万人	+6.0%	+3.3%
3	函館市	602.2万人	+13.9%	+14.5%
4	北広島市	537.3万人	+15.8%	+321.0%
5	旭川市	486.8万人	+2.8%	▲7.6%
6	喜茂別町	475.9万人	▲6.7%	+94.4%
7	釧路市	455.8万人	+9.0%	▲14.0%
8	登別市	334.2万人	+2.2%	▲11.7%
9	苫小牧市	289.4万人	+9.8%	+45.1%
10	美瑛町	268.6万人	+12.5%	+18.8%
11	音更町	255.5万人	+3.0%	+71.0%
12	白老町	232.3万人	+8.9%	+54.3%
13	帯広市	231.0万人	▲5.7%	▲21.0%
14	洞爺湖町	228.4万人	▲2.6%	▲11.9%
15	石狩市	227.1万人	+0.2%	▲10.5%
16	長沼町	217.8万人	+1.7%	+206.8%
17	七飯町	214.7万人	+9.7%	▲7.9%
18	当別町	189.2万人	+16.4%	+59.6%
19	富良野市	185.4万人	▲1.9%	▲3.4%
20	千歳市	184.5万人	▲2.7%	▲62.9%

#### ＜宿泊客延べ人数の多い市町村＞

順位	市町村名	宿泊客延べ数	前年度比	H30年度比
1	札幌市	1720.8万人泊	+12.6%	+25.3%
2	函館市	472.7万人泊	+20.3%	+7.2%
3	釧路市	131.7万人泊	+4.8%	▲14.0%
4	小樽市	118.8万人泊	+5.3%	+25.2%
5	帯広市	115.8万人泊	+6.8%	▲8.9%
6	登別市	108.6万人泊	+1.4%	▲13.0%
7	旭川市	103.2万人泊	+5.9%	▲4.8%
8	倶知安町	88.4万人泊	+1.7%	▲30.7%
9	富良野市	86.4万人泊	+12.3%	+29.3%
10	占冠村	68.4万人泊	▲0.1%	+3.0%
11	洞爺湖町	64.6万人泊	+1.2%	▲10.6%
12	北見市	58.7万人泊	▲4.3%	▲15.6%
13	二セコ町	58.1万人泊	+0.2%	+14.4%
14	上川町	45.8万人泊	+8.8%	▲23.1%
15	網走市	39.6万人泊	+7.8%	▲10.7%
16	千歳市	38.7万人泊	+11.3%	+9.3%
17	音更町	37.8万人泊	+1.0%	▲14.2%
18	斜里町	37.2万人泊	+13.2%	▲14.9%
19	留寿都村	35.8万人泊	▲6.9%	▲6.9%
20	稚内市	35.5万人泊	+0.8%	▲3.4%

### 4 訪日外国人来道者

#### (1) 国・地域別

令和6（2024）年度の訪日外国人来道者の宿泊客延べ数は、892万5千人泊で、前年度比+32.6%となりました。

国・地域別で見ると、台湾が184万7千人泊で全体の20.7%で最も多く、次いで、中国が163万2千人泊で18.3%、韓国が159万6千人泊で17.9%、以下、香港、シンガポール、アメリカの順となっています。

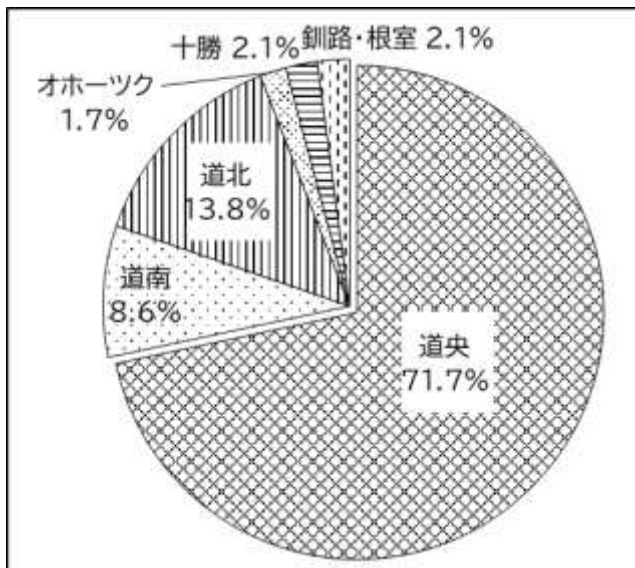
#### (2) 圏域別

圏域別にみると、道央圏が639万7千人泊で、全道の71.7%と最も多く、次いで道北圏、道南圏、釧路・根室圏、十勝圏、オホーツク圏の順となっています。前年度と比較すると、全道で+32.6%と大きく増加となりました。

<圏域別訪日外国人来道者の宿泊客延べ数>

圏域	ア ジ ア								
	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	フィリピン	その他アジア
道央	1,169,882	1,341,276	1,056,958	474,659	338,313	175,569	265,484	110,787	117,911
道南	219,860	38,159	288,668	40,827	32,899	17,032	36,265	3,066	8,519
道北	160,516	179,834	313,482	108,718	92,536	32,362	71,524	5,733	16,906
林-ツ	33,669	7,574	38,890	26,848	12,501	3,695	2,970	411	1,612
十勝	13,817	22,627	74,514	22,226	16,631	4,811	3,437	115	1,442
釧路・根室	34,098	6,665	74,391	14,460	9,768	3,483	2,814	380	1,257
全道	1,631,842	1,596,135	1,846,903	687,738	502,648	236,952	382,494	120,492	147,647
構成比	18.3%	17.9%	20.7%	7.7%	5.6%	2.7%	4.3%	1.4%	1.7%
前年度比	+122.4%	+21.4%	+25.7%	+11.6%	+6.8%	+30.9%	+6.2%	+32.2%	▲1.3%
H30年度比	▲20.2%	+17.2%	+5.6%	▲9.5%	+21.1%	▲20.7%	▲32.9%	+79.2%	+7.4%

圏域	イギリス	北 米		オーストラリア	その他	計	構成比	前年度比	H30年度比
		アメリカ	カナダ						
道央	62,649	348,847	51,541	302,985	580,088	6,396,949	71.7%	+32.8%	+4.7%
道南	4,658	30,676	5,183	15,743	25,776	767,331	8.6%	+41.6%	▲2.1%
道北	10,880	46,459	10,689	90,204	95,077	1,234,920	13.8%	+27.2%	+19.3%
林-ツ	1,433	6,948	987	3,023	12,817	153,378	1.7%	+47.7%	+19.8%
十勝	636	3,724	1,017	14,132	6,009	185,138	2.1%	+27.3%	▲0.3%
釧路・根室	2,497	7,719	825	3,508	25,016	186,881	2.1%	+22.7%	▲5.9%
全道	82,753	444,373	70,242	429,595	744,783	8,924,597	100.0%	+32.6%	+5.7%
構成比	0.9%	5.0%	0.8%	4.8%	8.3%	100.0%			
前年度比	+40.2%	+34.5%	+50.7%	+26.9%	+30.3%	+32.6%			
H30年度比	+91.1%	+103.7%	+103.0%	+50.8%	+63.0%	+5.7%			



### Ⅲ 観光消費額単価

道内16の観光地点において実施した聞き取り調査により算出した観光消費額単価は、下表のとおりとなっています。

<令和6（2024）年度観光消費額単価>

（単位：円）

区分			日帰り		宿泊	
第1 四半期 (4~6月)	道内客	観光	4,613	(6,306)	26,716	(33,640)
		ビジネス兼観光	5,128	(6,103)	20,415	(28,524)
	道外客	観光	50,571	(10,797)	84,758	(80,699)
		ビジネス兼観光	5,779	(8,001)	64,716	(57,652)
	外国人	観光	—	(—)	112,002	(96,003)
		ビジネス兼観光	—	(—)	201,871	(—)
第2 四半期 (7~9月)	道内客	観光	4,454	(6,032)	24,909	(26,062)
		ビジネス兼観光	5,628	(8,101)	20,262	(28,709)
	道外客	観光	19,722	(42,229)	114,111	(112,636)
		ビジネス兼観光	6,028	(7,532)	59,331	(42,264)
	外国人	観光	—	(—)	114,220	(98,884)
		ビジネス兼観光	—	(—)	165,580	(—)
第3 四半期 (10~12月)	道内客	観光	6,224	(4,691)	37,469	(28,186)
		ビジネス兼観光	5,480	(3,078)	23,074	(36,180)
	道外客	観光	6,000	(10,466)	84,889	(78,268)
		ビジネス兼観光	6,786	(7,532)	41,200	(86,623)
	外国人	観光	—	(—)	212,753	(111,499)
		ビジネス兼観光	—	(—)	163,273	(108,118)
第4 四半期 (1~3月)	道内客	観光	4,078	(3,440)	26,466	(52,397)
		ビジネス兼観光	3,622	(4,240)	90,317	(13,480)
	道外客	観光	14,000	(22,584)	72,263	(99,938)
		ビジネス兼観光	7,132	(6,534)	79,534	(38,033)
	外国人	観光	—	(—)	153,585	(133,572)
		ビジネス兼観光	—	(—)	190,018	(226,039)

※（ ）内の数値は、前年度の単価です。

道内客、道外客、外国人客の「ビジネス兼観光」及び外国人の単価は、観光庁から提供された値を掲載しています。

## 北海道観光入込客数調査報告書 [令和6（2024）年度]

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/irikomi.html>

令和7年（2025年）9月

北海道経済部観光局観光振興課（観光企画）

札幌市中央区北3条西6丁目

電話番号（代表）011-231-4111 内線 26-591

（直通）011-206-6596

FAX 番号（直通）011-232-4120

